

エリアウェブ

峡東教育事務所
 地域教育支援スタッフ
 TEL 0553-20-2731
 FAX 0553-20-2733

◎回覧・配付をお願いします。増し刷り配付はご自由にどうぞ。山梨県庁のホームページでも掲載中です。

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/kyoiku-hym/index.html>

◎ご意見・ご感想、情報提供はこちらまで。Email: aruga-asvk@pref.yamanashi.lg.jp

「素直な心で成長しよう」

戦前、文具卸商を営んでいた父は取引先の大学教授の提案を受けてチョークづくりを開始。しかし、空襲で店・工場は焼失。父は八人の子どもを養うため再開が容易なチョーク製造に専念することを決心しました。ところが、父は心臓弁膜症を患い活動できなくなりました。復員した兄は家の拘束なしに自由に生きると宣言。結果、次男の私が家業を継ぐことになりました。

戦前、私は「一中→一高(日比谷高校)」で学びました。学友の多くは東京大学へ進学。ところが私は二度失敗。今から考えればそれもいい経験ですが、当時は深い失意と挫折感を抱え込んでいました。進学した中央大学で、悩みに悩んだ末、思いに至ったのが「逆境を受け入れ、その境遇を最大限に活かす」という境地。そう心に決めてからは勉学に集中できました。

今回も自分にとって逆境と言える選択。大学時代同様に心機一転して一生懸命やろうと。しかし、正直に言うと大会社や官庁で働く友人と自分を比べて悲しくなることがありました。

入社3年目の1969年のある日。一人の養護学校の先生から「生徒を就職させて頂けませんか」と依頼されました。断ったのですが、何度も訪問される先生に根負けし「2週間程度なら」ということで就業体験を実施することに。15歳の二人の少女は指示したシール貼りの仕事を一生懸命無心で続けてくれました。その日の仕事が終わりに「ありがとう。助かったよ」と声を掛けると、嬉しそうな笑顔を返してくれます。2週間はあっという間に過ぎました。最終日の就業後、二人の世話をしていた社員が「二人を雇用してください。これは社員の総意です」と迫ってきました。その勢いに押されて採用に合意。採用後、二人は雨の日も風の日も満員電車に乗って通勤。そんな二人を見ていると「施設にいれば楽に暮せるのに、なぜ働

くのか？」という疑問が頭をもたげてきました。ある日、その事を法要で隣に座った住職に問うと「人間の究極の幸せは四つ。人に愛されること、人にほめられること、人の役に立つこと、そして、人から必要とされること。愛されること以外の幸せは働くことによって得られる。」という真理の言葉が返ってきたのです。

「確かにそうだ！」それを境に私の考えは大きく変わりました。二人だけではなく他の知的障がい者も働くことで幸せになれる職場を作ろう、と。そのためにどうすればいいのかを素直に考えました。「知的障害者だから『できない』ではなく、「たとえ障害があってもこうすれば『できる』」という製造ラインの工程を考え、改良に改良を重ねたのです。

現在、76人の社員のうち57人が知的障がい者(障害者雇用割合約75%)になりました。会社は国内チョーク業界でシェア30%を超えるまでに成長。おかげさまで理想の会社としてマスコミで紹介される機会も多くなりました。

過日、会社訪問した小学生が手紙をくれました。「知的障害を持った人たちがあんなに一生懸命働いていて、僕には真似のできない技をもっている。僕も工場で働く人たちに負けないよう、何でも一生懸命に頑張ろうと思います」。

現状を悲観するのではなく、素直な心で受け入れ工夫する。その上で、一生懸命に働けば必ず成長できる。そう私は確信しています。

日本理化学工業(株)
 取締役会長 大山 泰弘
 (8月号PHP掲載)



ものづくりに挑戦!

山梨県立産業技術短期大学校

11月9日(土)、山梨県立産業技術短期大学校 塩山キャンパスにおいて、第15回産技祭(学園祭)が開催されました。都留キャンパスの学生も加わり、模擬店や学生によるイベントが催され、来校した地域の方々にぎわいました。



学生の模擬店



農業大学の直接販売



田中 守 校長のあいさつ

同時に、「小学生ものづくり体験塾」も行われ、4コース37人の小学生が参加しました。



放課後子ども教室(石和西小学校)

NPO法人「学びの広場ふえふき」では、学校教育支援と学童保育クラブの活動支援として、放課後子ども教室を行なっております。石和西小学校、富士見小学校で放課後に登録をした児童が学年で決められた教室に集まり、自分の学習課題を行ない、時間が余った児童は自分の選んだプリントに取り組んでいました。下の写真は、11月15日(金)石和西小学校の放課後子ども教室の様子です。



低学年児童の個別指導



低学年生の宿題の支援



高学年生の課題学習の支援

山梨ことぶき勸学院

平成26年度学生募集のお知らせ

- 1 募集人員 峡東教室（50名）
- 2 入学資格 ①勸学院のねらいを理解し、勸学院で積極的に学ぶ意欲があること
②勸学院の学びの成果を地域で実践しようとする意欲があること
③心身共に健康で、学習の場への通学が可能であること
④概ね60歳以上であり、県内に住所を有すること
- 3 学 費 *入学後6月に、基本学習費として16,000円を徴収します
*学習場所への交通費、クラブ活動、選択講座に要する経費、また、原則全員加入の障害保険料（年間800円程度）は別途自己負担となります。
- 4 学習活動 *修業年限2年（授業日：月2回、主に金曜日ですが、変更もあります）
*講座は年間25回（半日）
およそ半分は峡東教室で、残りは県立施設などで実施します
自主的な学習・活動を単位認定する選択講座もあります
*午後はクラブ活動等へ参加します
- 5 募集要項 市町村の教育委員会か、下記の出願先にあります
また、山梨県のホームページからもダウンロードできます
山梨県HPトップ→暮らし・防災→教育・学校→生涯学習
- 6 出願期間 平成26年2月3日（月）～3月7日（金）
土日祝日を除いて午前9時～午後4時まで
- 7 出願先・問い合わせ
山梨ことぶき勸学院 甲府市東光寺 2-25-1 電話 055-233-6947
峡東教育事務所 甲州市塩山上塩後 1239-1 電話 0553-20-2731
山梨県教育庁社会教育課 甲府市丸の内 1-6-1 電話 055-223-1772

山梨ことぶき勸学院峡東教室 展示発表会

12月6日から3日間、山梨ことぶき勸学院峡東教室生の作品展示発表会が山梨市民会館で行なわれ、絵手紙、絵画、写真、手芸、俳句等、日頃の成果が披露されました。



◆山梨ことぶき勸学院峡東教室では、平成26年度生徒募集に向け、授業見学会を企画しました◆

- 1 日 時 平成26年2月18日（火） 午前9時から午後12時
- 2 場 所 東山梨合同庁舎 101会議室
- 3 問い合わせ 峡東教育事務所 Tel. 0553-20-2731 担当：相沢 ※お気軽にご参加ください。